

後期日程：10月7日～1月20日（休講日12/23、12/30）

全28回中の第15回～28回

立命館東京キャンパス内教室

■テキスト-----

『時事中国語の教科書2022』

三瀆正道/陳祖蓓/古屋順子 朝日出版社 2090円（税込）

ISBN：978-4-255-45364-4

■講座概要-----

今までの高級クラスの受講者の大半は長年中国滞在歴や中国語勉強歴をもつ方です。このクラスでは毎年更新の『時事中国語』を利用して、中国の社会事情や新語流行語を吸収しながら、「借題發揮」で話題提起し、作文や議論を展開する中、受講者同士で学習成果を共有してきました。今期は受講者にテキストの内容を選んでもらい、興味・関心・レベルにあわせて授業を進行していきます（右記の授業予定は仮です）。それと同時に、中国映画のセリフや短編小説の読解など多彩な勉強形式で内容を更に充実するつもりです。

講師紹介



李振溪(り・しんけい) 先生

LI ZHENXI

1985年中国南開大学日本語科卒業後、同大学で教鞭を取り、中国の大学生に日本語を教える。同時に、同大学の外国人留学生に中国語を教え始める。1993年文部省の奨学金で来日、立教大学教育専攻博士課程を経て、日本外国語専門学校、跡見学園女子大学、日本大学などの語学非常勤講師として、中国語、日本語の言語教育及び翻訳技能などを教えるかたわら、日中交流の会社代表として、文化交流及び企業のCIS企画や映像翻訳など多岐に渡り翻訳に携わっている。

講師からのメッセージ

中国の基礎文法を習って、まだ上手く活用できない、もっと自然に、自由に言いたい話を口にしたい、中国人の普通の会話を聞き取りたい、或いは中国で滞在した経験を持ち、折角身につけた中国語のレベルが後退しないようにしたい…と思う人は少なくないはず。さあ、初心に戻って、もう少し高い目標に向けて、一緒に頑張りましょうか。中国の現在の事情を理解しながら、楽しく会話したり、同級生同士でお互いに刺激を受けながら、更に良いレベルへ向かい、頑張りましょう。語学を通し、面白い異文化の世界できっと新しい発見があるはず。ぜひ。

後期 授業予定内容

15	10月7日	自己紹介、近況報告、ガイダンス
16	10月14日	第8課 三星堆遺跡(読解)+小説読解1
17	10月21日	第8課 三星堆遺跡(討論)+小説読解2
18	10月28日	第9課 90後の消費生活(読解)+小説読解3
19	11月4日	第9課 90後の消費生活(討論)+小説読解4
20	11月11日	第10課 中国のたばこ事情(読解)+小説読解5
21	11月18日	第10課 中国のたばこ事情(討論)+小説読解6
22	11月25日	第12課 現代中国のペット事情(読解)+小説読解7
23	12月2日	第12課 現代中国のペット事情(討論)+小説読解8
24	12月9日	第13課 ネットがなくなった都市(読解)+小説読解9
25	12月16日	第13課 ネットがなくなった都市(討論)+小説読解10
26	1月6日	第15課 農村の民宿(読解)+小説読解11
27	1月13日	第15課 農村の民宿(討論)+小説読解12
28	1月20日	総まとめ

※予定の内容・進度は実情に合わせて変更する場合がございます。